



# ほけんだより 7月号

平成29年7月3日  
ひまわり保育園

暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期となりました。体が暑さに慣れていない梅雨明けや急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。普段からの外遊びで体を鍛え、喉がかわいていなくても水分をこまめに摂取するようにしましょう。

## 夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

### ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



### プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



### 手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



### 流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。



## 水いぼ

ウイルスの感染によってできる「いぼ」の一種で、ぷつぷつとした水ぼうが体全体に散っていることもあれば、部分的に固まって発症することもあります。乾燥肌やアトピー性皮膚炎の人が、かかりやすい傾向にあるようです。時間はかかりますが、自然治癒します。

爪を短く切って清潔にしておき、患部をかいて、いぼをつぶしたりしないようにしましょう。

水いぼがあるとプールに入れません。

潜伏期間=2～7週間

ウイルス性の感染によって起こる感染症で接触感染する。

予防チェック

- \*丁寧に手洗い、うがいをする。
- \*タオルの共用は避ける。
- \*皮膚が乾燥していると感染しやすいので保湿する。

## ◆ 流行性角結膜炎 ◆

流行性角結膜炎(りゅうこうせいかくけつまくえん)はアデノウイルスの感染で起こる、結膜炎の中でも一番典型的な病気で、1～5歳によく見られます。潜伏期間が8～14日と長く、目の充血、多くの目やに、涙に加え、リンパ節の腫れや痛みなどを伴います。感染力が強いので、発症したら医師の指示に従い、許可を得てから登園しましょう。症状は発病してから1週間くらいがピークですが、完治には2～3週間かかります。感染力も強いので、園では、タオル、ティッシュペーパー、顔に触れる物など共有を控えるようにしています。



<お知らせ>

7月10日頃に、3歳以上児は尿検査があります。